

試合番号 : 437		試合会場 : 高崎アリーナ				観客数 : 2,048							
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:37		試合時間 : 01:37		主審 : 種元 桂子		副審 : 富田 博一					
久光スプリングス		通算	0勝	1敗	19	第1セット	25	デンソーエアリービーズ		通算	1勝	0敗	
		ポイント :	-	-	23	第2セット	25			ポイント :	-	-	
監督コメント	このメンバーでできる最後のリーグ戦、いろんな気持ちがある中ではあるが、自分たちのベストを出し切ろうと意気込んで試合に入った。良いプレーもあったが、流れを掴みきれず、各セット取れなかった。最後の試合、応援してくださるファンの方々の前で勝利を届けることができなかったことが悔しい。シーズンを通して、応援をしてくださった方々には本当に感謝しております。また強くなって、帰ってきますので、引き続き久光スプリングスの応援よろしくお願いします。				0	22	第3セット	25	3	ファイナルラウンド最終戦となった今日の試合を、チーム全員がモチベーションを高く臨めるよう準備してきました。相手の厳しいサーブを受けながらも、粘り強いディフェンスやサーブ、スパイクで攻め返す展開を最終続けられたことが勝因だと思う。最後まで勝利で締めくくれたことは良かったが、V・カップに向けチームがより成長して良い結果を残せるように準備したい。本日もたくさんのご声援本当にありがとうございました。			
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													
V・レギュラールウンド3位の久光スプリングスと、6位デンソーエアリービーズによるV・ファイナルステージ5位決定戦。第1セット、両チームアウトサイドヒッターが得点を重ね、接戦となる。デンソーはサーブをアダムスに集めて崩し、リードを広げる。その後、久光は平山が得点を重ねて追いつけるも、最後は中元が決めたデンソーがこのセットを取った。第2セット、久光はアダムス、中島が、デンソーは横田(真)、横山がアタック、ブロックで活躍し、一進一退の攻防が続く。久光は、栄が短いサーブでデンソーを崩して流れを掴みかけるが、デンソーはロザマリアが要所で審判。久光も平山がロザマリアの攻撃をブロックで止め、どちらも譲らない。終盤、久光は中島が連続得点を挙げ23-23に追いつくが、中元のアタック・ブロックによる連続得点でデンソーがセットを連取した。第3セット、デンソーは横田(真)のブロックから得点を重ね、粘り強いディフェンスを展開する。その後もデンソーはロザマリアのアタック・ブロックで得点を重ねていく。対する久光はリリーフサーブで入った北窓のサーブで流れをつかみ、21-22まで追いつけるが、デンソーは横山のアタックなどで追いつける久光を振り切り、勝利した。													

試合番号 : 438		試合会場 : 高崎アリーナ				観客数 : 2,048							
開始時間 : 15:05		終了時間 : 16:39		試合時間 : 01:34		主審 : 明井 寿枝		副審 : 佐々木 伸子					
埼玉上尾メディックス		通算	1勝	0敗	25	第1セット	20	トヨタ車体クインシーズ		通算	0勝	1敗	
		ポイント :	-	-	25	第2セット	22			ポイント :	-	-	
監督コメント	今シーズンラストゲームを最高のパフォーマンスで締めくくってくれた選手たちを誇りに思います。こうして笑顔でリーグを乗り越えられたのは、どんな時も変わらぬ熱いご声援をくださったサポーターの皆様のおかげです。サポーターの皆様が私たちと一緒に戦ってくれたことが、努力し続けるモチベーションになりました。ありがとうございます。また、共に戦ってきた11チームのおかげで我々は成長できました。全てのチームに感謝申し上げます。我々メディックスを支えてくださった全ての皆様の想いが、我々に「突破」のエネルギーを与えてくれました。ありがとうございます。				3	25	第3セット	18	0	3位決定戦、1つでも上を目指そうと戦ったが0-3とくやしい敗戦となった。今シーズン対戦いただいた11チーム、それから各地に足を運んでいただいたファンの方々に、感謝申し上げます。また、4位という結果ではあったが、選手、スタッフ、チームが成長してここまで戦えたことを誇りに思います。このファイナルという舞台は非常に素晴らしい場所だと思いました。また、このステージで戦えるよう、1年間、頑張りたいと思います。今シーズンも最後までたくさんの方々の応援、本当にありがとうございました。			
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													
V・レギュラールウンド4位埼玉上尾メディックスと6位トヨタ車体クインシーズによる、V・ファイナルステージ3位決定戦。第1セット、トヨタ車体は、ファンヘック、鴨原が得点を重ねていく。埼玉上尾は、岩崎が多様なトスを供給し、的を絞らせない攻撃でリードを広げる。両チームとも徐々にブロックが機能し始めたが、終盤にかけて埼玉上尾の佐藤、青柳がトヨタ車体のブロックをかいくぐる攻撃で得点を重ね、このセットを取る。第2セット、トヨタ車体は粘り強いディフェンスから、ファンヘック、ハツタのクイクで得点を重ねる。対する上尾も粘り負けせず、長いラリーを制して応戦する。中盤、埼玉上尾はロゾが連続得点をあげ、リードを広げる。トヨタ車体は大川のサーブで追いつけるが、ロゾが決めた埼玉上尾がセットを連取する。第3セット、埼玉上尾は黒後、ロゾのスパイクで得点を重ね、佐藤がフィニッシュを連発し、勢いに乗る。対するトヨタ車体はファンヘック、長野のアタックやブロックで追いつけるが、埼玉上尾は中盤から終盤にかけて山中のスパイクやブロックで流れを渡さない。最後も山中のブロックが決まり、埼玉上尾がこの試合を制した。													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :					
		通算	-勝	-敗		第1セット				通算	-勝	-敗	
		ポイント :	-	-		第2セット				ポイント :	-	-	
監督コメント						第3セット							
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :							
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :					
		通算	-勝	-敗		第1セット				通算	-勝	-敗	
		ポイント :	-	-		第2セット				ポイント :	-	-	
監督コメント						第3セット							
						第4セット							
						第5セット							
要約レポート													